

## 資料1 調査の概要

### 1. 調査方法

インターネットモニターを対象とした調査。本調査の対象者の選定のため、事前に予備調査を実施。

### 2. 調査時期

予備調査「仕事に関する調査」：2008年9月29日～2008年10月10日。

本調査「派遣という働き方を通じたキャリア形成に関するアンケート」：2008年10月17日～2008年10月23日。

### 3. 調査対象

予備調査により、現在まで派遣就業を継続している期間（現在まで派遣社員として働き続けてきた期間を指す。現在までに、一時的に派遣社員として働いていなかった期間（ブランク期間）がある場合も、ブランク期間が3か月未満であれば「働き続けた」とみなす。3か月以上のブランク期間がある場合には、ブランク期間の後から現在までの期間を回答してもらっている）が2年以上で、現在の職種が以下の職種に該当する派遣スタッフを配信対象として選定した。

- 事務職（一般事務、営業事務、経理事務、貿易事務、金融事務、その他の事務）
- コールセンター・オペレーター
- 技術者（機械等の設計・試作・評価、CADのオペレーター）
- 営業職（外勤の営業（新規開拓・ルートセールスなど））

事務職については、十分な配信対象数を確保できたことやその実態を考慮し、配信対象を「派遣会社に登録しており、派遣先が決まった際に派遣会社と雇用契約を結ぶ」という派遣スタッフに限定した（他の職種は「派遣会社と常に雇用関係がある」派遣スタッフを含む）。

### 4. 配信対象モニター数と有効回答数

配信数は、予備調査の平均的な回収率（約7割）をもとに、事務職は500名、技術者とコールセンター・オペレーターは各250名を確保できるように設定した。ただし、営業職については配信対象数が少なかったことから、配信可能な対象者の全数に対して配信を行った。

各職種の配信対象数、配信数、回収数、有効回答数は以下の図表のとおりである。回収サンプルのなかに、派遣スタッフとしての就業期間に矛盾があるサンプル、調査対象外の職種のサンプルが混在していたためこれらを除外し、事務職は 569 名、コールセンター・オペレーターは 261 名、技術者は 241 名、営業職は 91 名を有効回答とした。

図表 配信対象モニター数と有効回答数

(単位:名)

	配信対象	配信 (a)	回収	有効回答 (b)	有効回答率 (b/a*100) (%)
事務職	1,969	720	578	569	79.0
コールセンター・オペレーター	610	360	272	261	72.5
技術者	429	360	284	241	66.9
営業職	149	149	102	91	61.1